
ELSE ;

機能 :

ELSE は、もし直前の IF 文が”偽”だった場合に、ELSE に続くステートメントあるいは DO でまとめたステートメント群を実行するしになります。IF-THEN-ELSE の文型で使われ、IF 式; THEN ; ステートメント、あるいはステートメント群; ELSE ; ステートメント、あるいはステートメント群; となります。

使用法:

ELSE には引数はありません。必要な場合に IF 文に続けます。もし ELSE が複数個あるならば、最初の ELSE は、最後の IF に対応します。次の ELSE は、最後から 2 番目の IF に対応します。以下同様に対応が決められます。IF 条件が誤りだった場合に実行される内容が一個以上のプログラム文を含む場合は、全てのステートメントを DO; ENDD ; で囲んで下さい。

例:

```
IF @SSR>LIMIT ; THEN ;
  SET RESULT = @SSR ;
ELSE ; DO ;
  GENR Y = Y+INCR ;
  OLSQ Y C POP TIME ;
  SET RESULT = @SSR ;
ENDDO ;
```

この例では、DO グループ中のステートメントは 1 回だけ実行され、@SSR の元の値は LIMIT の値より小さいかもしくは等しいときのみ 1 回だけ実行されます。

```
DOT(VALUE=COUNTRY) 1-4 ;
  IF COUNTRY .EQ. 1 ; THEN ; TITLE 'UNITED STATES' ;
  IF COUNTRY .EQ. 2 ; THEN ; TITLE 'UNITED KINGDOM' ;
  IF COUNTRY .EQ. 3 ; THEN ; TITLE 'SWEEDEN' ;
  IF COUNTRY .EQ. 4 ; THEN ; TITLE 'GERMANY' ;
  ..... 各国について実行されるプログラム.....
ENDDOT ;
```

この最後の例では、DOT の例で示されたデータのセットアップを用いて、各国のアウトプットにタイトルをつける方法を示します。プログラムでは実際には ELSE を用いていません。ELSE を用いると過度に複雑になります。ELSE は、最初の例のように分岐が 2 つだけのとき最もよく使われます。